



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月9日

上場会社名 パーチャレクス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6193 URL <http://www.vx-holdings.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 栄樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 黒田 勝 TEL 03-3578-5300
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	4,983	7.7	423	18.4	438	12.8	294	3.5
2022年3月期第3四半期	4,626	15.4	357	480.8	388	456.2	284	447.0

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 380百万円 (△43.4%) 2022年3月期第3四半期 672百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	100.78	99.71
2022年3月期第3四半期	98.71	97.95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,417	1,506	43.5
2022年3月期	2,853	1,146	39.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 1,486百万円 2022年3月期 1,136百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	4.4	572	10.0	572	5.2	500	37.3	171.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年3月期3Q	2,989,753株	2022年3月期	2,963,053株
2023年3月期3Q	64,729株	2022年3月期	64,729株
2023年3月期3Q	2,918,807株	2022年3月期3Q	2,880,288株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、資源高の影響などを強く受けつつも、WITHコロナの気運が徐々に高まりつつある中、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が成り立ち始め、改善傾向にあります。一方で海外経済は、回復ペースが鈍化傾向にあり、ウクライナ情勢の長期化懸念や、米中関係など、先行きの不透明さが増す状況にあります。

このような状況の下、当社グループはテクノロジーを基盤として、バーチャレクス・コンサルティングはCRMをビジネスのドメインに、タイムインターメディアはWeb、文教・教育、AIなどをビジネスフィールドとして、当社グループ一丸となって、コンサルティング、IT、アウトソーシングのノウハウを活用し、お客様企業にトータルな支援を行ってまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,983,990千円（前年同四半期比7.7%増加）、営業利益423,612千円（前年同四半期比18.4%増加）、経常利益438,157千円（前年同四半期比12.8%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益294,169千円（前年同四半期比3.5%増加）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

IT&コンサルティング事業は、新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に小さくなってきており、前期より売上高、セグメント利益とも回復に転じ、当期は、順調に推移しています。新規受注も堅調で、前年同期比で増収・増益となりました。その結果売上高は2,876,450千円（前年同四半期比7.4%増加）、セグメント利益は549,887千円（前年同四半期比1.9%増加）となりました。

アウトソーシング事業は、一部の案件で引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、こちらも影響が徐々に小さくなってきており、売上高、セグメント利益とも堅調に推移しています。プロジェクト利益率の改善が見られ、セグメント利益の増加率が大きくなっています。その結果、売上高は2,107,539千円（前年同四半期比8.1%増加）、セグメント利益は439,571千円（前年同四半期比12.3%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より564,433千円増加し、3,417,800千円となりました。これは主に、前連結会計年度末より、現金及び預金が353,111千円増加したこと、ソフトウェア及びソフトウェア仮勘定などの無形固定資産が65,148千円増加したこと等によるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末より204,756千円増加し、1,911,159千円となりました。これは主に、短期、長期含む借入金が134,000千円増加したこと等によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益294,169千円を計上したこと、その他有価証券評価差額金が42,059千円増加したこと等により、前連結会計年度末より359,677千円増加し純資産は1,506,641千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年1月30日の「特別利益（投資有価証券売却益）の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	292,573	645,685
受取手形、売掛金及び契約資産	1,116,707	1,131,227
仕掛品	4,648	12,478
前払費用	89,626	105,010
その他	32,456	78,615
貸倒引当金	△20,631	△20,987
流動資産合計	1,515,381	1,952,029
固定資産		
有形固定資産	99,144	93,972
無形固定資産		
ソフトウェア	91,898	114,286
ソフトウェア仮勘定	30,579	73,338
その他	3,820	3,820
無形固定資産合計	126,298	191,446
投資その他の資産		
投資有価証券	853,061	907,714
その他	259,480	272,636
投資その他の資産合計	1,112,541	1,180,351
固定資産合計	1,337,984	1,465,770
資産合計	2,853,366	3,417,800
負債の部		
流動負債		
買掛金	116,352	125,253
短期借入金	180,000	360,000
1年内返済予定の長期借入金	53,500	30,000
未払金	224,035	261,461
未払費用	55,730	49,990
リース債務	1,807	1,807
未払法人税等	92,239	76,093
未払消費税等	98,242	90,634
未払事業所税	7,136	6,129
前受金	134,186	167,115
預り金	52,628	134,657
賞与引当金	199,609	123,082
その他	63	135
流動負債合計	1,215,531	1,426,360
固定負債		
長期借入金	415,000	392,500
その他	75,870	92,298
固定負債合計	490,870	484,798
負債合計	1,706,402	1,911,159

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	603,555	610,471
資本剰余金	307,109	314,025
利益剰余金	65,525	359,668
自己株式	△49,722	△49,722
株主資本合計	926,469	1,234,444
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	209,565	251,624
その他の包括利益累計額合計	209,565	251,624
新株予約権	10,929	20,572
純資産合計	1,146,964	1,506,641
負債純資産合計	2,853,366	3,417,800

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	4,626,404	4,983,990
売上原価	3,471,220	3,672,645
売上総利益	1,155,184	1,311,344
販売費及び一般管理費	797,529	887,732
営業利益	357,654	423,612
営業外収益		
受取利息及び配当金	117	7,013
助成金収入	6,139	—
投資事業組合運用益	29,503	9,368
その他	2,435	1,528
営業外収益合計	38,195	17,910
営業外費用		
支払利息	4,580	2,381
支払手数料	2,163	675
その他	538	308
営業外費用合計	7,282	3,365
経常利益	388,568	438,157
特別損失		
固定資産売却損	—	335
特別損失合計	—	335
税金等調整前四半期純利益	388,568	437,822
法人税等	104,245	143,652
法人税等合計	104,245	143,652
四半期純利益	284,322	294,169
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	284,322	294,169

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	284,322	294,169
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	388,257	86,387
その他の包括利益合計	388,257	86,387
四半期包括利益	672,580	380,556
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	672,580	380,556
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IT&コンサルティング事業	アウトソーシング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,677,561	1,948,842	4,626,404	4,626,404
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,677,561	1,948,842	4,626,404	4,626,404
セグメント利益	539,537	391,550	931,088	931,088

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	931,088
全社費用(注)	△573,433
四半期連結損益計算書の営業利益	357,654

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IT&コンサルティング事業	アウトソーシング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,876,450	2,107,539	4,983,990	4,983,990
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,876,450	2,107,539	4,983,990	4,983,990
セグメント利益	549,887	439,571	989,459	989,459

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	989,459
全社費用(注)	△565,847
四半期連結損益計算書の営業利益	423,612

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

(投資有価証券の売却)

当社は、コーポレートガバナンス・コードに基づく政策保有株式の見直し及び資本効率向上を図るため、保有する投資有価証券の全部（上場1銘柄）を2023年1月30日に売却いたしました。

これにより、2023年3月期第4四半期連結会計期間において投資有価証券売却益331,500千円を特別利益として計上いたします。